

まとめ・引き継ぎ・旅立ち 3学期スタート 1.7

学校長の話より（一部略）

皆さん、あけましておめでとうございます。今日からいよいよ3学期。平成30年度最後の学期であり、新年度の準備の学期です。今二人の生徒が3学期の決意を公表してくれました。3学期は大変短く登校日数47日なので、決意や目標を達成しやすいと思います。

そこで、締めくくりの3ヶ月。3年生は受験と卒業を迎え、1、2年生は進級します。中学校は小学校と違って、卒業後にどの道へ進むのか、自ら決めなければなりません。それは、単に高校に行く、仕事に就くとかを決めることではなく、将来どんな生き方をするのか、どんな志をもって生きていくのかを真剣に問い続けていくということです。3学期のスタートにあたり、あらためて中学校生活で身に付ける4つの力について話します。



1つ目は、「**学力**」です。中学で学ぶ内容は、社会に出ていくために必要な基礎的・基本的な内容です。それをきちんと身につけておけばおぼほど、将来進む先を選ぶときの選択肢は増えていきます。授業や家庭学習を大切にしていくことで、確実に学力は伸びます。

2つ目は「**仲間を大切に、仲間を思いやる心**」です。このことは人権教育旬間に行った全校道徳でも考えました。友達を大切にすることは、友だちから愛され、大切にされ、自分を大きく成長させます。

3つ目は、「**仲間と協力して物事をやり遂げる力の力**」つまり「**チームワーク力**」です。科学が進歩し、コンピューターが力を発揮する時代ですが、やはり人にしかない能力として、チームワーク力がこれからはいっそう必要になります。

最後に4つ目は、「**正直にまじめに生きる態度や力**」です。人から尊敬される生き方はいつの時代も変わらず、大切だと言う事を忘れないようにしましょう。

3学期は梅花駅伝大会本番。梅花PROJECTの発表という大きな取り組みもあります。“ひとりになれる、ひとつになれる”生徒になってほしいという願いをもって、先生方も皆さんと一緒に頑張ります。

熱戦が展開されました 合同百人一首大会 1.11

今年で11回目をむかえるどんぐり向方中学校との合同百人一首大会が、村福祉センターをお借りして行われました。どんぐり向方中学の中野校長先生よりご挨拶をいただき、『100枚取って下さい』と激励され4グループに分かれて始まりました。自分の取りたい札がそれぞれあり、一喜一憂しながらもすべての生徒が最後まで集中して取り組んでいました。置かれた札を囲んで頭を付け合せる姿や“坊主めくり”で盛り上がるなど良い交流会にもなりました。各グループ1位の生徒に賞状が授与され、代表者による感想発表でアツと言う間の70分間でした。



私は鳥グループでした。今まで練習してきた成果が少しでも発揮できるような百人一首大会にしたいと思いました。グループ内で途中までは良い勝負だったけど、後半になるとあまり私は取れなくなっていました。来年は、今年よりもっと上を狙っていけるように、百人一首の練習をしていきたいです。

熱烈歓迎！万江第三中学 訪日団との交流会 1.11

訪中団からの要望もあり、日本に訪れた中国東莞（とうがん）市の万江第三中学校の13名の生徒と校長先生方と交流会をもちました。急なお話でもあって準備も十分できなかった面がありましたが、当日の生徒たちは日本語・中国語そして英語を使って積極的にコミュニケーションを図る姿が見られました。関係者から、「天龍中のすべての生徒が物恐じしないで、笑顔でどんどん交流する姿に驚いた。素晴らしいなあ」という感想をいただきました。今年は3校交流の他にも、大規模校や至学館大学への交流も経験したこともいかされていると思いました。1,2年生は3月グアムへの海外研修を控えています。異文化や様々な芸術やその国独特な生活や価値観に触れ、益々視野や思考が広がることを期待します。



違う国の人たちと本当に話したり仲良くできるのかとても心配でした。まずは拍手で迎えてから、自分の前にいる人に中国語で自己紹介をしました。とても難しく通じているかは分かりませんでしたが、なんとかできました。中国語はわからないし、日本語が伝わらないで大変でしたが、英語で話すとお互い何を言いたいのか通じたので嬉しかったです。英語はすごいなと思いました。交流を通じて中国の人とも会話が増えてとても楽しい交流になりました。別れる時はもう会えないのかなと思って悲しかったです。異国の人達との交流は最初不安でしたが、親しくなれてよかったです。イメージがとても変わりました。また会いたいと思いました。

旅立ちの日に 全校音楽集会 1.22

3学期は、重要な儀式である卒業証書授与式や感謝の気持ちを込めて在校生が企画運営する3年生を送る会で歌う合唱を良いものにしたいと心を一つに全校音楽集会に取り組んでいます。現在は、最近定番となってきた曲“旅立ちの日に”を練習しています。



風邪予防の呼びかけ 生徒集会 1.23



インフルエンザが猛威をふるい、飯田下伊那でも学級閉鎖や学校閉鎖の措置をとった学校があります。毎年この時期生徒会も風邪予防旬間を企画しており、今年は1月28日～2月8日を設定しました。生徒集会ではクイズ形式で予防法や防止効果を発表してくれました。休み時間にはお茶でのうがいを遂行して、予防に努めています。



梅花 PROJECT 本番近づく 試作・試走始まる 1.11~



いよいよ参加 130 チーム（招待チーム：佐久長聖高校）を迎え、2月17日に第50回記念大会となる天龍梅花駅伝大会が迫ってきました。1ヶ月を切り、梅花 PROJECT の“走”と“食”の活動も最終段階に入ってきました。

若鮎タイムの時間を延長し、全校での走り込みに加え、選手は休日にもロード練習に励んでいます。全校の生徒や先生方の意気込みが、吐く白い息の大きさから伝わってきています。また、お茶チョコや梅ジャムクッキーの試作から製品作り



と並行して、当日販売テント用の看板や案内板作りを行いました。昨年度受賞した“信州おもてなし大賞特別奨励賞”に誇りをもち、来場される方への“おもてなしの心”をたくさん込めて取り組みました。

・梅花の製品用試作がありました。私はクッキーの担当でした。1年ぶりだったので、作り方を少し忘れてしまっていることもあったけど、思い出しながら、みんなで協力してできました。製品作りの今後の見通しが持てたので、これからの活動も一生懸命取り組んでいきたいです。

・駅伝練習がありました。1区を走りました。5.6 kmで、去年よりも短いのでアツという間でした。でも約 30 分ぐらいは走っていたんだと後で思ったら、ちょっとびっくりしました。次もがんばって走りたいです。

高校受験に向けて 面接練習始まる 1.24

3年生は2月初旬に迫った高校受験（公立高校前期選抜入試や私立高校特別入試）に向けて、出願書類を作成したり、志願理由書をまとめたりしました。限られた文字数の中で自分の取り組みや自己PRをすることに戸惑いや難しさを感じながらも、自分を見つめる良い機会となっているようです。そして本番の面接試験に向けて、多くの先生方と面接練習を繰り返すことで、生徒たちは緊張感の中でしっかり自分の考えを述べることにできるように努力しています。



お知らせ①

タブレット端末（生徒用 PC）を利用しています

村で生徒用 PC タブレット 9 台を購入いただき、授業での使用を始めています。使える機能を知り、どの場面でどう使うと有効かといった研修を重ねていく必要がありますが、今は動きを録画しその場で見返したり、調べ学習で使用することが主な利活用となっています。他校の実践を参考にしながら本校の効果的な活用方法を研究していきたいと思えます。



お知らせ②

防犯ポスターで表彰されました 1.7

平成 31 年「110 番の日」ポスターコンクールにおいて、1 年の K・T さんの作品が金賞に輝き、阿南警察署での表彰式に出席しました。

『作品もいいが、代表挨拶もしっかりしていた』と担当の署員の方から嬉しいお話を聞くことができました。おめでとうございます。

村も交通死亡事故ゼロ 8000 日を更新中。犯罪もゼロの村であり続けたいと願います。



お知らせ③

県知事賞を受賞しました 1.16



この度、手作りハンガーPROJECT の活動に対して、平成 30 年度長野県ふるさとの森林づくり賞森林環境教育推進の部において県知事賞をいただきました。村からの推薦のおかげであり、生徒や学校は大変ありがたく今後の励みとしていきます。県庁での



表彰式に出席させていただき、当日は副知事より賞状が授与されました。『新聞で見たよ』『いいことやっているねえ』等と表彰会場で多くの方々から声をかけていただきました。保護者の皆さんや村長さんをはじめとする村民の皆さんのお力添えのおかげと感謝申し上げます。ありがとうございました。

手作りハンガーPROJECT 盛り上がる製作会 そしてアスリートへ

1 月は 12 日と 26 日の 2 回、製作会を実施しました。フェンシングワールドカップ大会に間に合わせるためと東海大学陸上部に届けるために、多くの方の参加をいただき量産することができました。いろいろな種目のトップアスリートに届いた報告をいただくたびに、生徒たちも関心を寄せています。関係を大切にしたいと思い、引退を表明したレスリングの吉田沙保里選手にも全校でメッセージを送りました。

【ドミニカ出身 中日アルモンテ選手に】



梅の開花



書初め

